

やさしいね
ひたちのまち

社協だより

No.136

2017.4.20 号

日立市社協のシンボルマークができました(左上)。若葉のような優しさ、明るさ、生命感、福祉の職場らしく温もり、繋がりをイメージしています。皆さんよろしくお願いします！

社会福祉法人
日立市社会福祉協議会



心も体もリラックス



弓野先生が書いた「笑い文字」のはがきを参加者全員へ

大きな声で
「笑いヨガ」で心も体も健康に
ボホ ハハハ



日ごろ、ボランティアや市民活動を実践している皆さんを対象に「笑いヨガ」の研修会を行いました。笑いヨガとは「笑いの体操」と「ヨガの呼吸法」を組み合わせた、誰でもできる笑いの健康体操です。笑いヨガティーチャー「弓野典子先生」の大きな「ボホ ハハハ」の笑いに誘われてみんな笑顔になり、会場は笑いに包まれました。

弓野先生によると、子どもは1日300回以上笑うそうですが、大人は1日15回程度と、子どもの1/20。大人はストレスの影響などで自然に笑う回数が少なくなるとのことです。「笑う門には福来たる」ということわざにもあるように、いつも明るく笑いが絶えないところには自然と幸福もやってきます。

「笑うこと」は健康上のメリットも多く、心も体も元気になり、ストレス解消にも効果的です。

参加者からは「わずかな時間で驚くほど心がすっきりした」「グループの仲間や友人にも笑いの大切さを伝えたい」などの声が聞かれました。ぜひ、大人の皆さんも子どもに負けずに毎日笑うことを心がけ、いつまでも健康な毎を送りましょう。

“お互いさま”
の心を地域に
広げるために…

◆平成29年度「事業計画」

今年度、市社協は、多様な組織・団体等と連携した「支援が必要なたたへの生活支援サービス」を推進し、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができる優しいまちづくりに努めます。

※「新」は新規事業

【助けあい・支えあう 地域づくりのための事業】

○地域福祉活動の推進・支援

- 各コミュニティ単会（市内23地区）を「地区社協の機能を有する組織」として、地域住民による助けあい・支えあう地域づくりを推進し、「地域包括ケアシステム」の構築をめざします。
- 生活支援サービスを充実させるための生活サポート連絡会議の開催
- 地域活動への支援や地域福祉関係者会議の開催
- 生活支援の必要なたたの課題解決に向けた、地区からの提案型事業の実施
- 職員による地区担当制の充実強化
- 新地域福祉関係者向けの運営マニュアルの作成
- 福祉活動への協力者の養成



地域ぐるみによる生活支援活動

○あんしん・安全のシステムづくり

・あんしん・安全ネットワーク事業

支援の必要なたたへの定期的な安否確認と軽微な日常生活の支援を行うチームづくりに努めるとともに、生活課題の把握とその解決に向けた活動の強化をめざします。さらに訪問活動の体制の充実のため「新」ネットワーク強化モデル事業を実施します。

・地域包括ケアシステムの構築

要介護状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるシムテムづくりをめざします。

・日常生活サポート事業

高齢者や障がいのあるなたに軽易なサービスとして家屋の修繕を行います。また、障がい児・者の外出先のサポートを行います。

・巡回安全サービス事業

電気やガス会社等と連携した高齢者宅の点検活動や、ボランティアと地域関係者による家屋点検を実施します。

・新子ども食堂事業

子どもの将来の可能性を広げるため、食生活に問題のある子ども等に、ボランティアによる安価で温かい食事と交流の場を提供する運営団体への支援を行います。



温かい食事と交流の輪



【ふれあいと明日を育む しくみづくりのための事業】

○ふれあいサロン事業

高齢者を対象に、地域の身近なところでの仲間づくりやふれあい交流をすすめます。また、サロン活動への啓発・普及を図るとともに、障害者団体が運営する

新障がい児・者サロンを支援します。

○ふれあい健康クラブ事業

健康上に不安のある高齢者に、介護予防、健康づくりのための体操やレクリエーションを行うほか、利用者への健康相談等を実施します。

お荷物1点から
お伺いします

重い 大きい 運べない

お家・お部屋の中を空っぽにします

粗大ゴミ回収 お片付け



便利屋 助さん®

SUKESAN

お問合せ先：0294-32-7288 受付時間：9時～17時

株式会社プラントレーディング 日立市相模町2-1 一般廃棄物収集運搬業：日立市第2806号

ピアノ 高価買取 実施中♪



ピアノの処分に困っている方、今後ピアノをお使いにならない方。高価買取キャンペーンを実施中。電話一本で簡単査定。査定は無料。

5月14日(日)までは、運賃無料サービス期間
ぜひ、この機会をお見逃しなく！

ピアノ買取・ピアノ販売

ヤマハピアノプラザ

☎ 0120-27-0411

(株) クシダピアノ社

日立市幸町1-7-13

TEL 0294-21-0411

受付時間
AM 11:00～

ーこの企業広告の収益は、ボランティア活動の振興に充てていますー

○おもちゃライブラリー事業

親子がふれあう「おもちゃライブラリー」(福祉プラザと各交流センター等で実施)や、地域に、市の保健師や市社協の保育士等を派遣し、広く子育てに関する相談を行うほか、研修会を開催するなど、より一層の子育て支援の充実を図ります。

○子どもの広場事業

専門の保育士を配置し、子育て講座や相談を行う広場を開設(十王交流センター内と南部図書館内)。また、近隣地区の中核的な子育て支援の拠点としての機能強化に努めます。

○ふれあい配食サービス事業

ひとり暮らしなどの高齢者宅に、ボランティアさんが週1回、安否確認を兼ね、お弁当をお届けします。

○地域活動支援センター(ゆうあい)事業

在宅の身体障がい者等の自立と生きがい高める講座や交流活動等を実施します。

【権利を守り、人と寄り添うしくみづくり】

○日常生活自立支援事業

判断能力に不安のある認知症のかたや知的・精神的に障がいのあるかたに福祉サービスの利用手続きや金銭管理を行い、安心した暮らしのサポートを行います。

○成年後見制度利用事業

利用に関する相談に応じるほか、権利擁護に関する窓口としてのセンター設置に向け、市と協議をすすめます。

○介護相談員派遣事業

介護相談員を派遣し、在宅や施設等の介護サービス利用者からお話を聞き、サービスや介護への不安・疑問などの解消と介護サービスの質の向上に努めます。

○居場所づくり支援

引きこもりやニート等の問題を抱える家族や本人の居場所づくりをサポートします。

【参加・協働する体制づくり】

○ボランティアプラザ

ボランティア・市民活動の総合的な窓口として、コーディネート(調整)の機能を強化し、関係機関・団体、企業、市等と連携しながら、市民の皆さんの相談に応えます。

・ボランティア・市民活動に関する相談支援
・ボランティア入門講座の開催



ボランティアによる伊師浜海岸での清掃活動

・ボランティア・市民活動実践者研修会の開催

・企業の社会貢献活動支援

・ボランティアプラザニュース等の発行
各種情報発信・提供

・**新**誰もが気軽にできるボランティア活動のしくみづくり

○福祉教育・福祉学習支援

子どものときから福祉の目を育むため、学校や地域と連携した福祉体験等とあわせ、市民への福祉学習をすすめます。



小学生による車いす体験

○ふくしチャレンジスクール

小・中学生の子どもたちが、福祉や職業観を学び、介護を体験する機会を提供し、思いやりの心を育てます。(ひたち福祉探検少年団としても活動)

○出前福祉講座

小・中学校や市民団体等を対象に、車いすやアイマスク、高齢者疑似体験などの福祉体験を出前で行います。

折りたたみ式生ゴミ収納庫

カラス等から生ゴミを守る収納庫
世帯数に応じたサイズで製作いたします。
※実用新案登録商品

1ヶ月無料貸出実施期間中!
カタログ即進呈

○お問い合わせ・お申し込みは…

(有)中島ビニール加工

日立市入四間町375 TEL0294-59-0646

✉nakajima-bk@torii.cc



♪あなたの出会い お手伝いしちゃいます♪

会員登録から

入会できる方は、茨城県にお住まいかお勤めの方で、結婚の意思のある方です。
【会員登録 → iPad から検索 → 条件の合う方にセンターから申込み → お見合い】
★お見合いの結果、双方がOKなら交際スタート★

ふれあいパーティーから

会員以外の方も参加可能です。
【電話 or ネットで申込 → 参加者の抽選(当選者にはハガキ送付) → パーティー参加】
★カップルが成立すれば、交際スタート★

(お問合せ先) いばらき出会いサポートセンター

県北センター(日立) ☎0294-35-4122

水戸センター(水戸) ☎029-224-8888

ーこの企業広告の収益は、ボランティア活動の振興に充てていますー

○小・中学生の福祉作文コンクール

おもいやりや感動の心を文字で表現する福祉作文を募集します。

【その他の事業】

○福祉団体連絡協議会の支援

障がいごとに組織された7つの団体の連絡協議会事務局として、障がい児・者の福祉の増進に協力します。

○ふくしのつどい

長年にわたり福祉活動に尽力されたかたや善意の寄附をいただいたかたを福祉功労者として顕彰します。（同時に、ふくしチャレンジスクール体験発表と福祉作文コンクール朗読発表も実施）

○車いすの貸出

短期間、車いすが必要なかた（病氣などで入院時や旅行等）に無料でレンタルします。

○福祉資金の貸付

生業、修学、失業などで資金が必要なかたへの貸し付けを行います。

そのほかにも、さまざまな福祉事業を実施するほか、地域や福祉の代表者などで組織した理事会、評議員会で、ふくしのまちづくり推進に向けた協議検討を行います。また、職員のスキルアップをすすめ、地域福祉推進体制の一層の充実を図ります。

福祉活動のサポーター

賛助会員・特別(企業・法人・団体)会員を募集しています

市社協では、皆さんとともに「ふくしのまちづくり」をすすめるため「社会福祉に理解と熱意のある個人の皆さん」向けに、**賛助会員制度**を、企業・法人の皆さん向けに、**特別(企業・法人・団体)会員制度**を設けています。

現在、多くの皆さんが賛助会員・特別会員となり、市社協が実施する地域福祉活動やボランティア事業、子育て支援事業など、様々な福祉活動の推進にご支援をいただいています。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

○賛助会員

年会費 2,000円(1口)以上

○特別(企業・法人・団体)会員

年会費 10,000円(1口)以上

※年間をとおして募集しています。問い合わせ ㊧37-1122

平成29年度予算

(単位：円)

収入 237,392,000 円

支出 237,392,000 円

① 会費	16,450,000
② 寄附金	1,960,000
③ 共同募金配分金	31,698,000
④ 市補助金(運営費・事業費)	81,784,000
⑤ 県社協補助金等	650,000
⑥ 市受託金(事業費)	53,010,000
⑦ 県社協受託金	6,426,000
⑧ 貸付償還	4,500,000
⑨ 事業収入	766,000
⑩ 負担金収入	3,202,000
⑪ その他の収入	36,946,000
(雑収入、受取利息配当金、前年度繰越金等)	

① 法人運営事業費 (施設管理費・人件費・事務費・(新)修繕経費)	95,829,000
② 善意銀行運営事業費	1,960,000
③ 資金貸付事業費	4,500,000
④ 地域福祉推進事業費	22,430,000
⑤ ボランティアプラザ事業費	2,856,000
⑥ 子育て支援事業費	454,000
⑦ 歳末たすけあい配分金事業費	17,181,000
⑧ 日常生活自立支援事業費(受託)	6,178,000
⑨ 生活福祉資金貸付事業(Ⅱ)	219,000
⑩ 生活福祉資金相談体制整備事業(Ⅱ)	1,055,000
⑪ 地域活動支援センター(ゆうあい)事業費(Ⅱ)	10,948,000
⑫ 配食サービス事業費(Ⅱ)	2,767,000
⑬ ふれあい健康クラブ事業費(Ⅱ)	10,953,000
⑭ 介護相談員派遣事業費(Ⅱ)	9,307,000
⑮ ふれあいサロン事業費(Ⅱ)	7,875,000
⑯ 十王子どもの広場事業費(Ⅱ)	3,548,000
⑰ 南部子どもの広場事業費(Ⅱ)	3,984,000
⑱ 生活支援体制整備事業(Ⅱ)	5,440,000
⑲ 訪問介護一体型配食事業(Ⅱ)	70,000
⑳ その他の支出(企画広報事業、団体助成事業等)	29,838,000

収入合計 237,392,000

支出合計 237,392,000

地域福祉通信

～小地域福祉活動紹介～

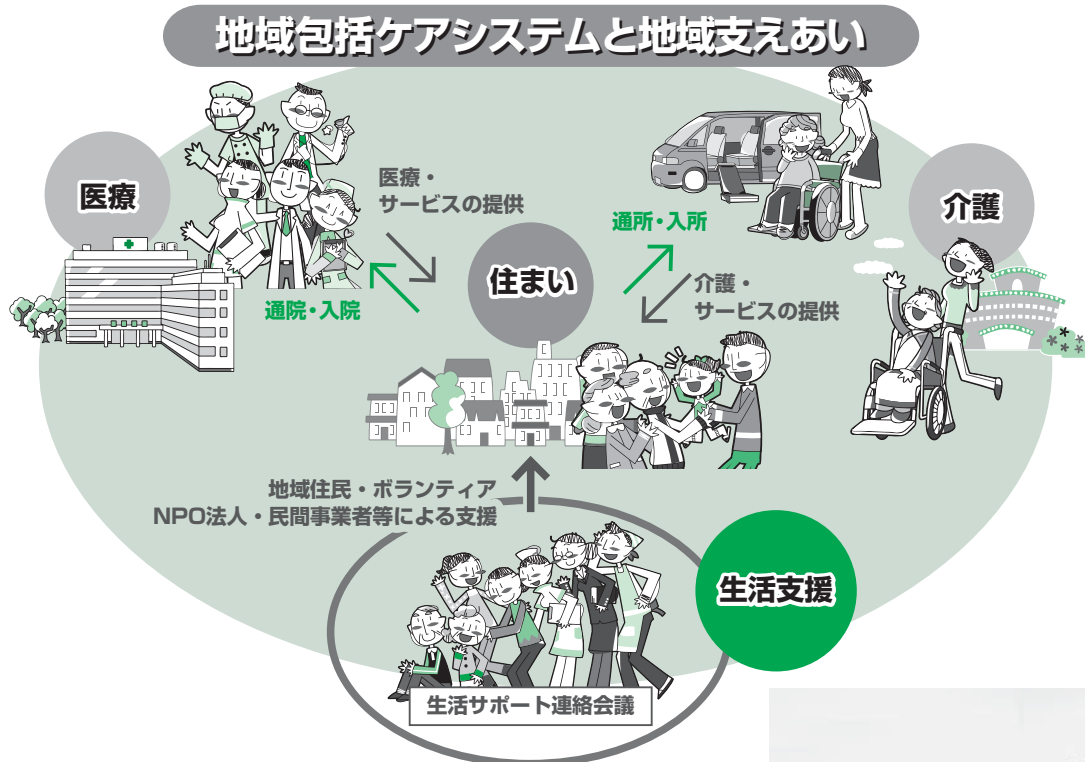
介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で暮らし続けるため、住民と行政、福祉や介護・医療の関係機関が連携して支援する地域づくり（地域包括ケアシステム）がすすめられています。このシステムの中の一つに地域における支えあい活動があります。（下図）

支援を必要とする高齢者が増え、地域における支えあいをすすめるためには、これまでの介護保険によるサービスだけではなく、地域の皆さん、支援を行うNPO法人、民間事業者等との連携による援助が必要となっています。

日立市では、これからの支えあいのあり方を検討するため、市内23地区のコミュニティや関係団体による「生活サポート連絡会議」を発足させました。（市社協は、この会議の運営を市から受託しています。）

「地域支えあい」の仕組みづくりがスタート

—生活サポート連絡会議—



○生活支援（生活サポート）とは

高齢で体が不自由になったとき地域に求められるサービス。具体的には炊事、掃除などのホームヘルプサービス、食事サービス、外出支援、買い物支援などがあります。

○生活支援サポート連絡会議とは

生活支援に係るコミュニティ単会福祉部（地区社協）、社団法人、協同組合、民間企業、NPO法人、ボランティア団体等が協議をする機関。これからの生活支援のあり方を検討し、お互いに連携して活動することを目的にしています。

<メンバー>

- ・市内23地区のコミュニティ単会福祉部等
- ・生活支援サービス事業者等（※1）

（※1）シルバー人材センター、ライフ・ケア・ひたち、NPO法人ふれあい坂下、ふれあいの郷金沢、JA常陸、便利屋助さん、㈱日立ライフ、さくらカフェまちづくりプロジェクト、NPO法人ひたち夢元気プロジェクト（生活サポート連絡会議事業者部会）

※現在のメンバーですが、必要に応じて増やしていく予定です。



事業者部会メンバーと市社協職員との情報交換

《事業者部会メンバーの横顔》



特定非営利活動法人 ふれあい坂下

理事長 川崎 眞理子さん

生涯自立、人権尊重、相互協力を柱として配食、付き添い送迎、屋内外作業、児童預かり、各種サロンなど、行政の手が届かず営業が成り立たない分野の活動をしています。この度、生活サポート連絡会議をととして市社協と連携し、地域の生活支援をより一層強化していくことになりました。よろしくお願いいたします。

ひたち ボランティアプラザニュース

日立市社会福祉協議会（ひたちボランティアプラザ）は、ボランティアに関するさまざまな相談窓口です。お問い合わせは TEL37-1122 かメールで市社協まで



「琴京介ロマンチカ」のギターと大正琴の演奏

ボランティア活動をしてみたいかた

相談
登録・活動紹介

つながり

ボランティアを頼みたいかた

相談
派遣

日立市社会福祉協議会
(ひたちボランティアプラザ)

- ボランティア情報の提供
- ボランティアの登録
 - ・個人での登録
 - ・グループでの登録
- ボランティアニーズの需給調整
- ボランティアに関する各種研修会の開催 など

ボランティアに関するさまざまな支援を行っています。

＜ボランティア情報＞ ボランティアを募集しています。一緒に活動してみませんか？

①ボランティアによる「サポートの募集」

日 時	活 動 場 所	活 動 内 容	募 集
月～土の日中	デイホームくすの木(日立市水木町)	お茶の配膳、利用者とのコミュニケーション	2～3人
月に1度 1時間程度 行事に応じて(午後～)	ツクイ日立金沢(ディサービス) (日立市金沢町)	趣味講座講師(折り紙やペーパーフラワーほか) 外出行事の際の付き添いなど(お花見など)	数人
土曜日 午前9時～12時 (他曜日也可)	特別養護老人ホーム 福祉の森 聖孝園(日立市十王町)	利用者とのコミュニケーション	数人

②一緒に活動する「メンバーの募集」

団 体 名	内 容	活動日	活 動 場 所	そ の 他
さくらカフェまちづくりプロジェクト	託児など子育てサポート	随時	・さくらカフェ青葉台サロン(青葉台団地) ・さくらスクエア(幸町)	ご希望のかた どなたでも
	草取りや水まき、簡単な家事		作業依頼のあったお宅	
日立トンカチの会	高齢者や障がい者のお宅にて行う 日曜大作業(簡単な家屋の修繕など)	随時	作業依頼のあった お宅(日立市内)	日曜大作業に 興味・関心のあるかた
さくらんぼ	「さくらんぼ学級」に通級する障がい児の 介助、また、その兄弟姉妹の保育など	随時	日立市さくらんぼ学級 (幼児療育センター)	お子さんが好きなかた

平成28年度 ボランティアの依頼・派遣件数です。 <皆さんのご希望にお応えし、多くのマッチングにつながりました。>

＜依頼者ごとの区分＞

(件数：依頼に対して派遣をした数)

依頼者	個人			団体				
				介護保険事業所・福祉施設・病院	学校・福祉団体	コミュニティ単会福祉部等		
依頼内容	院内介助	外出支援	家屋修繕	行事等での演技披露	利用者とのコミュニケーション、軽作業・行事のサポート	行事等での演技披露	利用者とのコミュニケーション、軽作業・行事のサポート	ふれあいサロン・ふれあい健康クラブ、その他行事での演技披露
	病院内の付き添いなど	買い物、絵画展見学など	網戸張替え、建付け調整、段差解消など	ハーモニカ・ギター演奏、手品、コーラスなど	将棋、シーツ交換、夏まつりのサポートなど	ハーモニカ演奏	託児、特別支援学校の児童クラブにおける子供とのかわり	ミュージックケア、手品、ハーモニカ・ギター演奏など
派遣件数	29	28	118	58	12	1	14	74
件数	175件			159件				

＜支援内容ごとの区分＞

- 外出支援→57件(17.1%)
- 家屋修繕→118件(35.3%)
- 行事等での演技披露→133件(39.8%)
- 利用者とのコミュニケーション、軽作業等→26件(7.8%)

(合計334件)

◆介護予防コラム◆

50歳になったら骨粗しょう症に注意、予防のための6つの法則！

骨粗しょう症は、長年の生活習慣により骨がスカスカになって骨折しやすくなる病気です。最初は、自覚症状はありませんが、やがて腰や背中に痛みが生じて医師の診断を受けてから見つか、ひどくなると骨折を起こし、寝たきりの原因となる場合もあります。

45歳以上の女性で入院治療が必要となる病気は骨粗しょう症が多く、糖尿病、心臓病、乳がんなどを上回っており、骨粗しょう症が原因で起こる骨折は、痛みや動作不能、生活の質の低下をもたらします。右表の「予防のための6つの法則」に取り組んでみましょう。

＜6つの法則で骨質を高め骨粗しょう症を予防しましょう＞

法 則	内 容
①バランスのよい食事	カルシウムと、その吸収を助けるビタミンDを多く含む食品をとることが大切。カルシウムは毎日の食事で、200mg摂取しましょう。
②ダイエットに注意	ダイエットによる栄養不足は、必要なカルシウム摂取量も減少するので注意しましょう。
③骨を強くする運動	有酸素運動に筋力トレーニングを取り入れると効果的。年齢とともに筋力トレーニングはますます重要になります。
④日光を浴びる	ビタミンDはカルシウムの吸収を良くし、日光浴により皮膚でもつくられます。
⑤喫煙とアルコールに注意	喫煙と過度のアルコール摂取は、骨粗しょう症のリスクを高めます。
⑥検査を定期的に受ける	骨折リスク評価を依頼し、診断によって骨密度検査を受けましょう。

【国際骨粗鬆症財団HPから】

おかげさまで、“10回目”～ゆうあい美術展を開催～

2月28日から3月3日までの4日間、福祉プラザにて、在宅の身体等に障がいのあるかたの集いの場「ゆうあい」による10回目の美術展が開催されました。

作品づくりの先生からの「一生懸命つくった利用者の作品を皆さんに見てほしい」という一言からはじまった美術展。利用者の皆さんも、「作品を見てもらえるので嬉しい。毎年の参加が楽しみ」と作品づくりに励んでいます。

以前は、作品の展示のみ行っていた美術展ですが、来場者の皆さんからの要望もあり、数年前から少しずつですが販売もはじまりました。（市社協の窓口でも販売）

「ゆうあい」では、作品づくりのほか、野外研修や買い物などの外出支援をとおして、在宅で障がいのあるかたの生きがいを支援しています。利用を希望される場合は、お気軽にお問い合わせください。（見学も可）※問い合わせ Ⅲ3 7-1 1 2 2



さまざまな作品を見入る来場者

善意の寄附「ありがとうございました」

（平成29年1月1日～平成29年3月31日現在）

皆様からの心温まる寄附は地域福祉向上のために有効に活用させていただきます

—寄附をいただいたかたのお名前—（順不同・敬称略）

【金円寄附の個人・団体】

黒澤 光明

日立商工会議所女性会

アイ・イー・シー(株)

学校法人茨城キリスト教学園

【物品寄附の個人・団体】

鯉淵 節

南部支所

アイ・イー・シー(株)

(有)コンボン運送

中嶋 巖

多賀支所

田尻交流センター

日立幸町郵便局

征矢 トリ

社会福祉課

日立健康麻将教室

油縄子交流センター

鈴木 弘子

日立郵便局

日立市立久慈小学校

日立市更生保護女性会

鈴木 和子

(株)ショウエイ

日立市立大沼小学校

日立商工会議所女性会

西條チエ子

割烹寿々木

仲町学区コミュニティ推進会

ボランティアグループ マーチ

かけ絵同好会

塙山学区住みよいまちをつくる会

エンジョイ・リーディング

日高学区市民自治会日高学区社会福祉委員会

“ほっと”する一句をお待ちしています！

(しあわせ)

し・あ・わ川柳を募集します

支えあい・助けあい、家族やご近所・地域とのかかわりの中で思うことを川柳に詠んでみませんか？ご投稿をお待ちしています！！

投稿方法 住所、氏名（ふりがな）、電話番号をご記入の上、FAXまたは葉書、Eメールでご投稿ください。（お名前・住所（町名まで）を掲載いたします）

募集期間 5月12日（金）まで
（投稿いただいた川柳は、市社協広報モニター10名による選考の上、6月20日号の社協だよりに掲載する予定です）

日立市手話奉仕員養成講座受講者募集のお知らせ

（入門コース・基礎コース）

手話って何？手話って難しそう…そう思っている皆さん！手話は素敵な言葉です。私達と一緒に楽しく手話を学びましょう。そして、国体に併せて開催される『全国障害者スポーツ大会』に手話ボランティアとして参加してみませんか。

と き 平成29年5月6日～
平成30年2月24日の毎週土曜日、午後2時～4時

と ころ 大久保交流センターほか

対 象 市内に住んでいるか通勤・通学している高校生以上のかた（市外のかたは要相談）

内 容 （入門コース）
手話によるコミュニケーションの基礎（基礎コース）
手話によるコミュニケーションの応用

定 員 入門・基礎コースともに各25名

受 講 料 無料（テキスト代：3,240円は自己負担※入門コースのみ）

申し込み 4月30日（日）までに、日立市聴覚障害者協会 担当：岡田（TEL36-5007）
※午後6時～午後8時

シニア地域活動入門講座 受講者募集

新たな生きがいを見つけませんか？



昨年度の様子（共楽館の見学）

と き 5月10日～9月27日の第2・4水曜日
5/10、5/24、6/14、6/28、7/12、
7/26、8/9、8/23、9/13、9/27

時 間 午後1時30分～午後4時30分

場 所 福祉プラザ ほか

内 容 ・老いを楽しく過ごす工夫
・地域におけるボランティア活動
・日立の魅力再発見 など

定 員 20名

受 講 料 3千円

企画運営 熟年ネット・ひたち（通称J-net）

ご存知ですか？高次脳機能障害

～茨城県立リハビリテーションセンターからのお知らせ～

高次脳機能障害とは頭を強くぶつけたり、脳卒中等の病気で脳に受けたダメージを原因とした後遺症です。高次脳機能障害は誰にでも起こりうる障害です。一人で悩まずお気軽にご相談ください。

○高次脳機能障害相談専用電話：029-887-2605
※平成28年12月1日から相談窓口が茨城県立医療大学内（阿見町阿見4669-2）に移転したことに伴い、相談専用電話番号が変更となりました。

○相談受付時間：月曜～金曜（祝日、年末年始を除く）
午前9時～午後5時

※面接相談を希望のかたは事前に電話でご連絡ください。

問い合わせ・申し込みは 日立市社会福祉協議会 TEL: 37-1122

〒317-0076 日立市会瀬町4丁目9番13号（福祉プラザ1階）
FAX：0294-37-1124
E-mail：h.shakyo@isis.ocn.ne.jp
URL：http://hitachi-shakyo.sakura.ne.jp
（業務時間 午前8時30分～午後5時15分）

